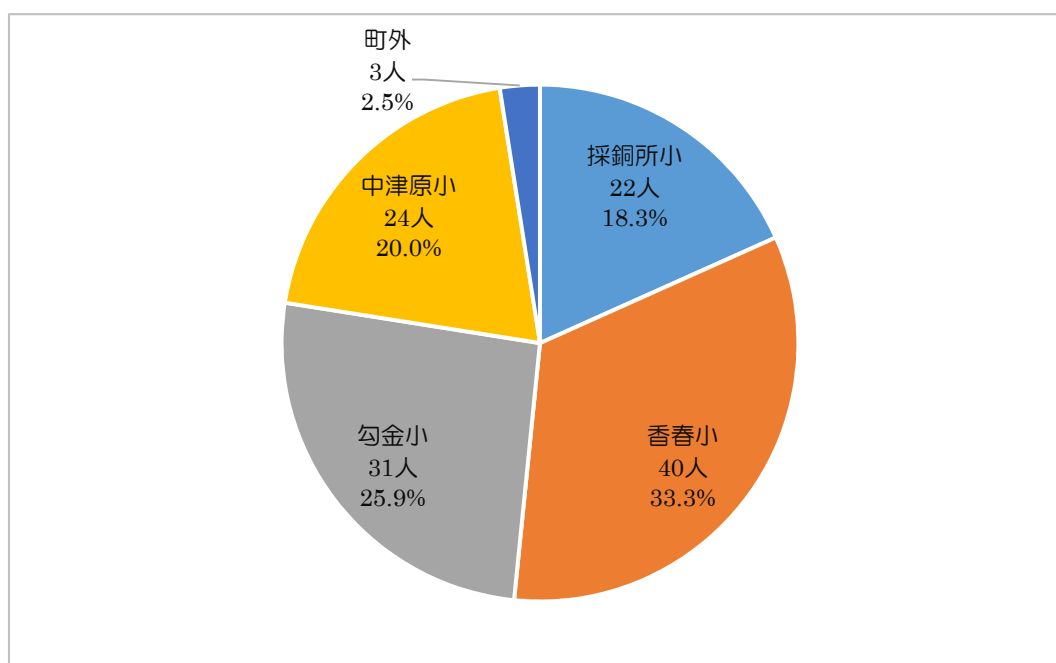


## ◎住民説明会アンケート集計結果

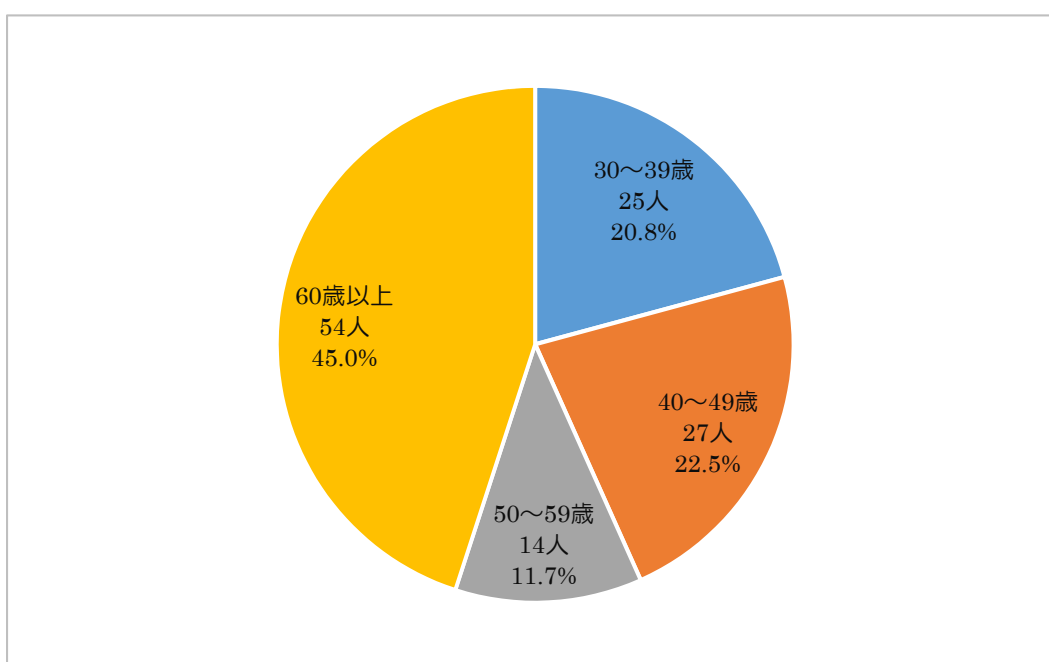
### ○アンケート回答者

中津原小	採銅所小	勾金小	香春小	町民センター	合計
17	19	17	33	34	120

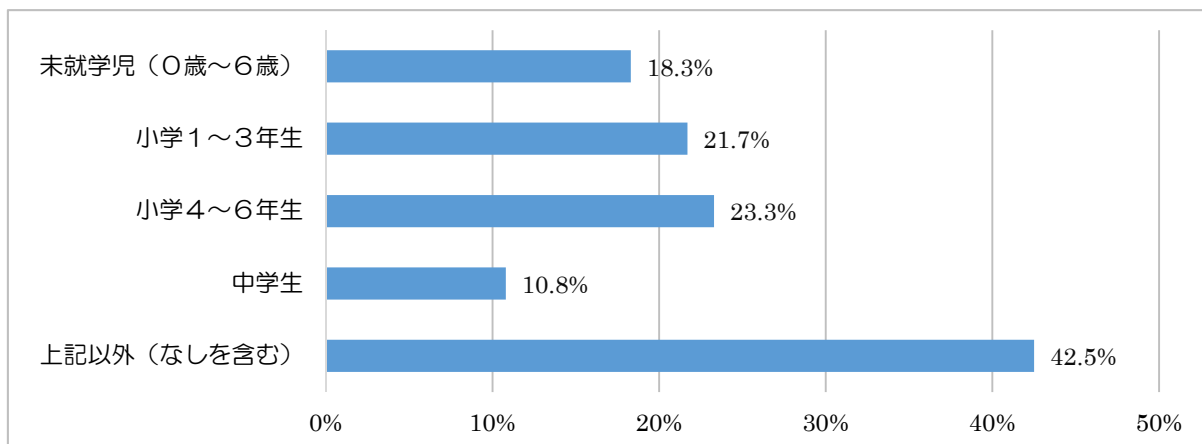
問1. お住まいの地区はどの小学校区ですか。



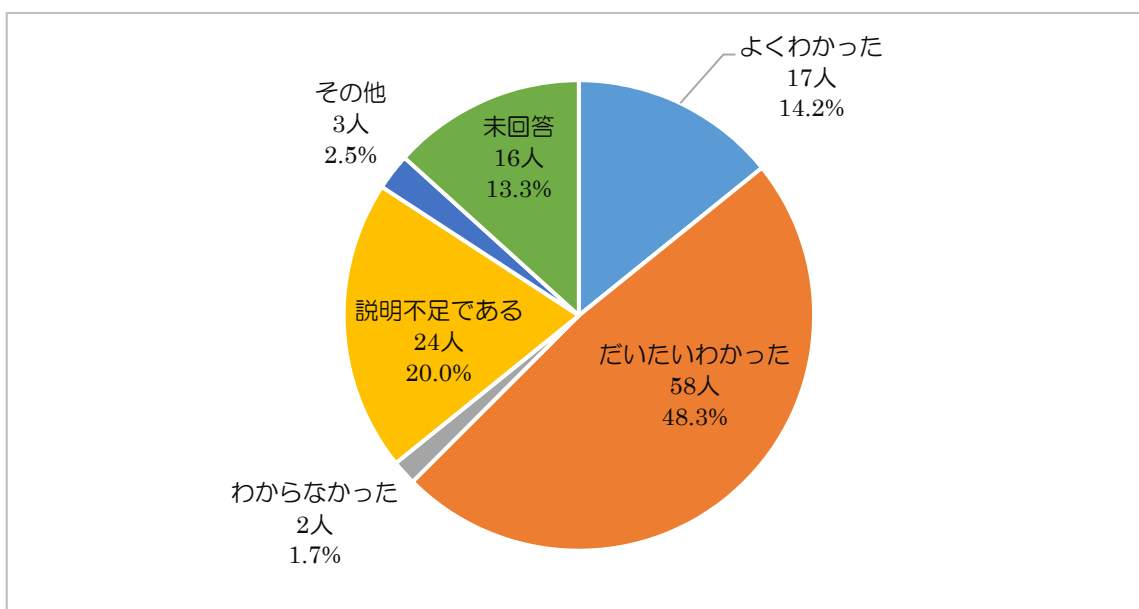
問2. あなたの年齢はおいくつですか。



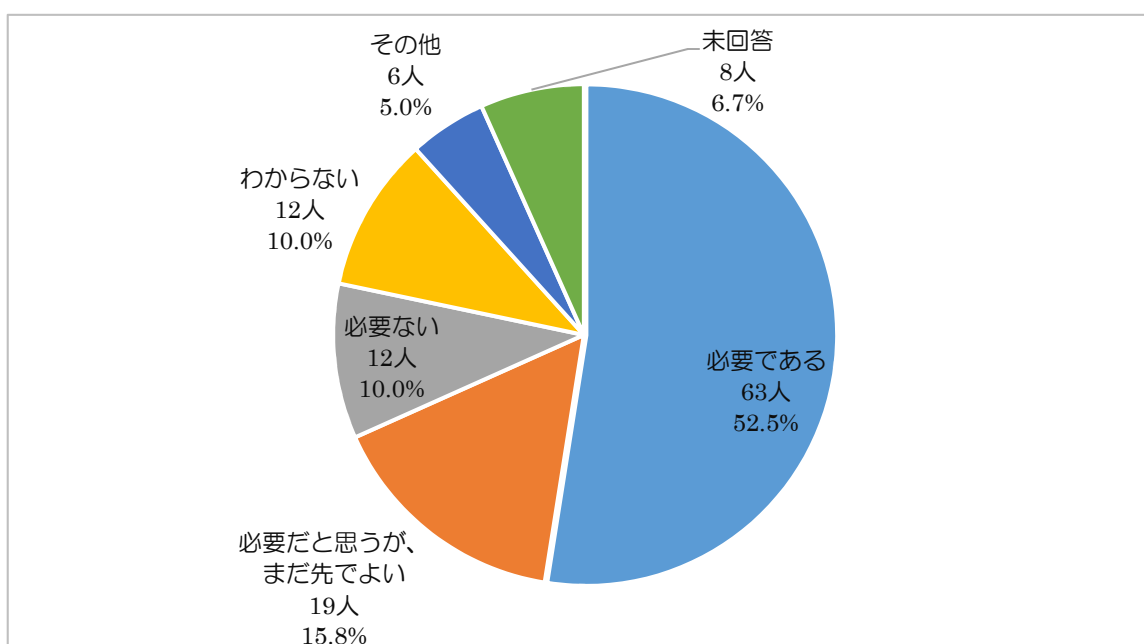
問3. お子さんがある場合、あなたのお子さんについてお答えください。



問4. 本日の説明会の進め方や内容について。



問5. 小中学校再編は必要だと思いますか。



問6. 小中学校の再編について、ご意見等をご自由にお書きください。

問6は67名の方から回答がありました。意見は以下のとおりです。

再編について（賛成意見）

- 合併60周年を迎え、ようやく再編を本気で立ち上げ、という感じ。
- 将来のことを考えると必要であると思う。また、校舎も古くなり建替えの時期を迎えている。さらに、文部科学省も小中一貫や再編の問題には将来のことを考えて進めてきている。したがって小中学校の再編については賛成。特に財政面でも町単独ではなかなか困難な面があるが、今からであれば政府からの援助もあると聞いている。
- 生徒数の減少は、時代の大きな流れで逆らえない。統合によって生徒の学力、競争力等もつけたい。
- 再編は必要。ただし教育を利益のみで論じるべきではない。教育にお金がかかるのは当然であり、惜しむべきではない。
- 再編により様々なことが期待できる。住民の願いに傾聴しながら、香春町が目指す子ども達を育てる良い機会。いろいろと夢がもてる再編になるとよい。
- 香春の学校の卒業生や長く住んでいる方の思いは、既存の校舎を残してほしいというのが強いと思う。しかし、少子化の現状や財政面を考えると、再編が「必要」というか、仕方ないという気がする。小規模のよさを生かした再編を望む。
- 平成9年度から審議を繰り返しながら一度も決定に至らず、時間と経費を費やしてきたが、今回このような形で町と教育委員会が最重点課題として取り組んでいることは素晴らしいと思う。将来を見据えて、教育環境を最良のものとし、香春町の目指す子ども達を育てたいと切に願っている。再編については前を向くしかない。今ここで進めなければ後世に多大な宿題を残すことになる。再編して学校に夢と希望が持てることで、町の活性化にもつながるだろう。
- 再編後の学校は、香春町にしかない特色ある学校（一人一人の実態に応じた手厚い教育内容）、地域や保護者に信頼される開かれた学校になるものと期待している。保護者の方々、地域の皆様の願いに傾聴しながら改革を推進してほしい。
- 児童や学生数が少なくなり、ある程度の意思も必要だと思うし、成人して世間に出た場合の対応ができない事も多いと思われる。もっと早めに決断してほしい。
- 再編は必要だと思う。再編と同時に学力向上へも施策を展開できるように、親としても町に協力していきたい。教育委員会に頑張ってもらいたい。
- すぐにでも再編をお願いしたい。

### 再編について（反対意見）

- 教育のため必要なのか理解できない。
- 行革の時に小中再編については15回のうち2回、延べ4時間しか協議していない。行革答申（学校問題）がそれほど重いものとは思えない。
- もっと全町あげて、町長が先頭に立って香春町を良くしていくことに本気で取り組まないと、統合しても一緒と思う。町長をはじめ職員一丸となって香春町を良くしようという姿が見えない。
- 他校区の子どもと一緒に学ばせることに、大いに不安を感じている。今の子どもは限度がわからないことをするので心配。他の小中学校の子ども達の状態を知りたい。
- 地域の過疎化、若者が住みにくくなる。ますます人口も減ると思う。1小1中で決定したので説明会をしたということは、行政の思い上がりではないか。住民として納得できない。
- 再編することによって良いことはたくさんあると思うが、心配なこともある。中学生活の中での環境の変化、特に中3の受験生達の心の面が心配。今日の話聞いて、総合的な話しかない、心がないと思う。
- 人口減少、だから再編という簡単な結論ではなく、もっと広げて考えてほしい。
- 子ども達は納得しているのか。学力の向上は再編で良くはならない。やる気の問題だと思う。

### 建設候補地について

- 候補地は現勾金中学校が良いと思う。
- 勾金中学校の横は322バイパスによるアクセスは良いが、騒音の問題はないのか。建替中の学習環境はどうなるのか。
- 勾金中学校を再検討してほしい。
- 必要であると思うが、勾金中学校の立地に多少不安がある。現在、香春中学の近くに住んでいるが、朝の保護者の車での通学者がとても多く、小中学生の通学時に危険なことも多く、そのあたりのことも考えて候補地を考えてほしい。また不審者の出没もあるため、通学環境はとても大事だと思う。

### 新しい学校について

- 新しい学校をつくるなら、多少の初期投資がかかっても、先のことを考えて色々な面でお金をかけてほしい。
- 勾金小の芝生化で運動能力が上がったと説明があったが、再編の際にはぜひ取り入れてほしい。
- 香春町に中高一貫制度の導入を検討していただきたいと思う。
- 学力向上について、香春町に合った対策を立ててほしい。そのためには教育のプロのコンサルティングを受けるべきだ。学力だけでなく、子ども達に本当の意味での「生きる力」の教育や環境を整えるべきだ。
- 学力の平均を1つでも上回る科目（香春町の特徴）がほしい。
- 「教育のマナー化—現在の学習指導要領」という説明だったが、学習指導要領は全国共通ではないのか。学力の低下は学習指導要領に関わらず、やはり地域的な問題が根強いと考える。新しい風を！という気持ちは理解できるが、地域・家庭のつながりや、生活力UPを見落とさず力を入れてほしいと思う。
- 教職員の確保（人数）で、内容ある教育ができるとは考えられない。
- 少人数教育、地域らしさを生かした教育を大切にしてほしい。

### 小中一貫教育について

- いずれ少子化になり複式学級になれば、早く一貫校にした方がよい。
- 経営は一緒に立地を別でも小中一貫としていいとあり、これが理想。3-4-2制のメリットは賛同できる。ベストな方向に進むよう頑張してほしい。
- 小中一貫を現時点で論じていいのか。
- 小中一貫校を見据えたところがあるが、いつ頃を見据えているのか。はじめから一貫校にすれば、9年間の学力向上を図れるのではないか。
- 小中一貫で例として1~9年生という区切りがあげられていたが、中学受験を考えている家庭の子供は中退ということになるのか。
- 小中一貫校を「目指す」より、小中一貫校に「すべき」だ。中学生になった生徒の社会、理科が他の教科より成績が悪い実態である。教科指導で中学校の先生は他の手伝いができると思う。
- 小中一貫校、大規模校を美化している。小さければ小さい学校ほど良いと学者は言っている。フィンランドは10名1クラスで世界一の学力だ。

### 再編方法について

- 採銅所小学校は分校として残すべき。
- 分校にすると編入する時に慣れにくく、不登校になる率が高くなる。
- 採銅所小を分校にすべきではない。やるからには一切例外のない形でやってこそ意味がある。採銅所だけ特別扱いしてないかという話を聞くし、私もそう思う。
- 小学生の低学年と中学生と一緒に、と言うのは抵抗がある。スクールバス等と一緒に同乗し、トラブル等は絶対に嫌だ。採銅所は通学時間もかかるので、考慮して考えてほしい。
- 中学校2校を先行着手して、小学校4校は2校にするのが望ましい。財政面、地域の通学面を考えると、同時に着手するのは再度検討する必要があると思う。
- 子供たちの体力・安全面を考えて、小学校のうちは2校あった方がよいと思う。

### 通学について

- 通学等での子ども達の安全面が心配。
- 採銅所地区は通学が遠く、子どもに負担があると思う。
- 地区に生徒が1～2名の場合、スクールバスは来てもらえるのか。公共交通機関は役場までの運行であるが、そこからの通学は徒歩になるのか。
- 通学において、少なくとも香春小・中、採銅所小の生徒は原則として全員スクールバスでの移動にしてほしい。
- 再編についてはおおむね理解できたが、スクールバスや通学路についてはまだまだ話し合いが必要だと思う。保護者としては子供の安全面が一番気になる。
- 児童数の減少や学力のことを考えると必要だと思うが、通学のことを考えると不安。採銅所から遠すぎるのでスクールバスが必要。確実に運行するならいいが、そうでない時は経済的にも厳しくなるので、しっかり考慮してほしい。

### 情報提供について

- 学力状況調査の結果等、広報などでもっと周知してほしい。
- 出席人数が少なすぎる。もっと地域に伝えてほしい。
- 今回の説明会で出た意見の内容と、それに対してどう進めていくのか回答がほしい。紙面上で。
- 今回の説明会の内容を町民に知らせてほしい。

## 再編の進め方について

- アンケートは保護者だけでなく、町民の各年代層の調査が必要ではないか。
- 再編について、町民への説明をもっと具体的に詳しく行い、考えを十分出してもらうことが大切だと思う。
- 各方面の意見を聞きながら十分に審議を重ね検討してほしい。
- 今回来ていない人たちの意見をどのように今後集約・反映させていくのかということも考えながら、どうするのかを判断してほしい。
- 現在、小中学校に通っている保護者に対して説明会を行う予定はあるのか。
- 小学校と中学校を近くに作る、又は小中学校として学習する必要はないと感じた。もっと説明する場をもうけて、意見をまとめてつくった方がよいと思う。
- 町民皆様の理解を早急に。子ども達からの意見も必要と思う。審議会のさらなる審議を。
- 学校関係に協力していただいている地域の方の意見を集めるとよいと思う。
- もっと住民の生の声をしっかり聞いてほしい。まずは各学校、PTA役員中心に意見をまとめてもらい、今、小中学校に通っている保護者から掘り下げた意見を聞いてほしい。もっと子を持つ親の声を聞かないと本当に良い学校はできないと思う。(再編審議会に保護者をもっと入れるべき)
- 民間業者に委託して、子ども達のことを一番に本気で考えてほしい。大人の都合ばかりで話を進めないでほしい。
- 平成32年4月の開校に間に合うのか。
- 本来、アンケートを取って住民に説明し、その後方針を決めるべき。今回の説明は納得していない。
- この説明会は時期として遅い。第4次行政改革大綱が出来た時点で町民に対して文書でもよいが、詳細な説明を行った上でのアンケート調査という手順をするべきであった。逆の方法で行ったので、町民の声が届かない。
- 決まった状況で説明されても、何も言えない。

## 地域について

- 地域に子どもがいなくなる。子どもは地域で育てるやり方を見つけていかないとと思う。中津原は登下校の見守りや地域住民が子どもを育ててきた。子どものためにもなくさないでほしい。
- 地域づくりの核は学校からと考える。減らすことによる、この事の対処を十分に検討することが必要。
- 現在ある地域に学校がなくなると地域が衰退する。町づくりは人づくりであり、どうしても地域の学校を残すべきである。

### 説明会の内容について

- 再編についての必要性をもっと具体的にすべきだと思う。
- 情報不足で判断できない。もっと具体的に決まって話してほしい。
- 再編のメリット・デメリットをもう少し具体的に示してほしい。「大人数→活気がある」というのはなんとなくイメージできるが、部活動が増えるや、〇〇ができるといった具体的なものがあるとわかりやすい。
- 現状や小中一貫にする理由などがわかって良かったと思う。
- 予算等の説明もなく、本当に再編できるのか。
- 次回は資金面も含めた資料の開示をしてほしい。

### 町の施策について

- 学力の現状を見て、人口減少も含めて、このままでは香春町に住みたいと思う人は少ないと思う。一住民の私がそう思うので。人口減少の歯止めをしなければ香春町は難しい状況になると思う。住民意識の低さも問題点だと思う。出席者の少なさに現実の難しさを知った。
- 採銅所に公共施設を1つでも残してほしい。
- 廃校になった学校の跡地、施設の利用を地域住民に開放し、他市町村から注目されるモデルケースになる位の施策を望む。
- まちづくりの視点から建設地、廃校となる学校の活用も考えてほしい。本来は再編でなく、人口増などで各地が活力あるべき。
- 学校は教育の場であると同時に、地域の交流の場である。また緊急時の避難場所等も兼ねている。再編後は旧校舎の有意義な活用法を研究することが必要。
- 今後のまちづくりの方針を平行して進めて行くべきである。
- 小中学校の再編とともに、町内の保育園・幼稚園、また若者世代が住める住居、医療費無料を未就学児から小学校まで引き上げなども一緒に考えてほしい。
- 児童の減少について、解決すべき問題ではあると思うが、なぜ今なのか分からない。子どもが減少したから学校は1つでよいと簡単に考えている。香春町にずっと住んでいるので、再編は嫌ではないが、目に見えた対策、人を呼ぶ香春町づくりに力を入れてほしい。特に香春町に住み続けたい魅力が今はない。安心して子育てできる町にしてほしい。